

## V 業 務 報 告

### 1. 総務報告

#### A. 会議事項

##### (1) 理事会

2017 年度第一回通常理事会 開催日 2017 年 5 月 29 日（月曜日）

出席者 榎原 稔、山川尚義、斯波義信、田仲一成、濱下武志、  
平野健一郎、杉浦康之、鶴見尚弘、中根千枝、福澤 武、  
三木繁光、原 實

2017 年度第一回臨時理事会 開催日 2017 年 6 月 16 日（金曜日）

出席者 榎原 稔、杉浦康之、斯波義信、田仲一成、濱下武志、  
平野健一郎、鶴見尚弘、中根千枝、福澤 武、  
伊与部恒雄

2017 年度第二回通常理事会 開催日 2018 年 2 月 5 日（月曜日）

出席者 榎原 稔、杉浦康之、田仲一成、濱下武志、平野健一郎、  
鶴見尚弘、中根千枝、三木繁光、福澤 武、伊与部恒雄、  
森安孝夫

2017 年度第二回臨時理事会 開催日 2018 年 3 月 19 日（月曜日）

出席者 榎原 稔、杉浦康之、斯波義信、田仲一成、濱下武志、  
平野健一郎

##### (2) 評議員会

2017 年度定時評議員会 開催日 2017 年 6 月 16 日（金曜日）

出席者 荒蒔康一郎、梅村 坦、岸本美緒、草原克豪、久保正彰、  
瀬谷博道、東條和彦、増田信行

### (3) 東洋学連絡委員会

- 前 期 開催日 2017年5月19日(月曜日)  
出席者 斯波義信、中根千枝、間野英二、御牧克己、吉田順一  
議 題 1. 2016年度公益財団法人東洋文庫事業報告書について
- 後 期 開催日 2018年1月24日(月曜日)  
出席者 槇原 稔、斯波義信、中根千枝、間野英二  
議 題 1. 2018年度公益財団法人東洋文庫事業計画書について

### (4) ミュージアム諮問委員会

- 開催日 2017年11月9日(木曜日)  
出席者 福田康夫、青柳正規、亀山郁夫、戎 洋子(西本智実代理)、元良信彦、山本寛斎  
議 題 1. ミュージアムの基本方針と活動報告  
議 題 2. 「悪人(?)大集合!!」展について  
議 題 3. 「大地図展―日本篇」展について  
議 題 4. 今後の展示スケジュール(2018年～2020年)

## B. 総務・広報事項

- ・文庫長・学芸員による館内ガイドツアーを実施した。
- ・ホームページのリニューアルを行った。
- ・「三菱デジタルライブラリー」(三菱広報委員会)への収蔵品映像展示、「マンスリーみつびし」への収蔵品掲載、文京区関係広報誌等への掲載協力等を行い、広報普及活動を図った。

## C. 設備・営繕事項

事務室・書庫空調設備の一部補修を行った。

また、7月に雹により本館屋上に設置されている空調室外機が破損したため、損害保険を適用して修理を実施した。

## 2. 人事報告

## A. 役員

年月日	役 職 名	氏 名	区分	備 考
2017. 6.15	理 事	山 川 尚義	退任	
〃	監 事	原 實	〃	
〃	〃	森 安 孝 夫	委嘱	
〃	評 議 員	高見澤 磨	〃	
〃	〃	羽 田 正	〃	
〃	〃	山 家 浩 樹	〃	

## B. 職員・研究員異動

年月日	役 職 名	氏 名	区分	備 考
2017. 4. 1	研 究 員	新 井 政 美	委嘱	
〃	〃	飯 島 武 次	〃	
〃	〃	今 西 祐一郎	〃	
〃	〃	中 見 立 夫	〃	
〃	〃	濱 田 正 美	〃	
〃	〃	吉 水 清 孝	〃	
〃	研究員（兼任）	氣賀澤 保 規	〃	
2017. 5.25	研 究 員	岡 田 英 弘	逝去	
2017. 5.31	研究員（兼任）	石 橋 崇 雄	退任	
2017. 6. 1	研 究 員	石 橋 崇 雄	委嘱	
2017.10. 2	〃	高 橋 公 明	委嘱	
2018. 1. 1	〃	相 原 佳 之	〃	
2018. 3.31	〃	関 本 照 夫	退任	
〃	〃	徐 小 潔	〃	
〃	〃	牧 野 元 紀	〃	
〃	研究員（兼任）	岸 本 美 緒	〃	
〃	〃	清 水 信 行	〃	
〃	〃	弘 末 雅 士	退任	
〃	〃	吉 水 千鶴子	〃	

# C. 客員研究員異動

年月日	役 職 名	氏 名	区分	備 考
2017. 4. 1	研究員（客員）	相 原 佳 之	委嘱	
〃	〃	青 山 治 世	〃	
〃	〃	梅 村 坦	〃	
〃	〃	神 田 豊 隆	〃	
〃	〃	邵 迎 建	〃	
〃	〃	濱 本 真 実	〃	
〃	〃	平 川 幸 子	〃	
〃	〃	藤 井 省 三	〃	
〃	〃	堀 内 賢 志	〃	
〃	〃	松 村 史 紀	〃	
〃	〃	峰 川 裕 毅	〃	
〃	〃	森 川 孝 二	〃	
〃	〃	森 安 孝 夫	〃	
〃	〃	山 口 元 樹	〃	
2017. 6. 1	〃	大 川 謙 作	〃	
〃	〃	徐 顯 芬	〃	
2017.10 .2	〃	大 澤 顯 浩	〃	
〃	〃	菅 頭 明 日 香	〃	
〃	〃	高 久 健 二	〃	
〃	〃	吉 田 建 一 郎	〃	
2017.12.31	〃	相 原 佳 之	退任	
2018. 2. 1	〃	栗 山 保 之	委嘱	
2018. 3.31	〃	大 澤 正 昭	退任	
〃	〃	岡 野 誠	〃	
〃	〃	片 山 剛	〃	
〃	〃	高 久 健 二	〃	
〃	〃	田 島 俊 雄	〃	
〃	〃	寺 田 浩 明	〃	
〃	〃	藤 井 省 三	〃	
〃	〃	古 田 和 子	〃	
〃	〃	星 泉	〃	

### 3. 会計報告

#### 貸 借 対 照 表

2018 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	34,792,314	31,074,750	3,717,564
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
未収収益	4,796,131	5,720,981	△ 924,850
未収金	1,555,133	896,531	658,602
商 品	7,238,193	8,250,627	△ 1,012,434
前払費用	1,252,573	1,200,943	51,630
流動資産合計	99,634,344	97,143,832	2,490,512
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
図書資料	3,583,541	3,583,541	0
基本財産合計	3,583,541	3,583,541	0
(2) 特定資産			
土地	110,494	110,494	0
建物	2,109,546,028	2,202,561,948	△ 93,015,920
構築物	100,265,422	112,047,792	△ 11,782,370
什器備品	189,220,313	218,639,138	△ 29,418,825
図書資料	1,416,473,767	1,395,274,911	21,198,856
ソフトウェア	2,551,500	3,443,758	△ 892,258
事業運営積立資産	2,861,608,318	2,837,988,544	23,619,774
退職給付引当資産	54,188,580	70,854,013	△ 16,665,433
建物設備修繕引当資産	267,338,802	251,133,867	16,204,935
P C B引当資産	24,633,112	24,632,335	777
特定資産合計	7,025,936,336	7,116,686,800	△ 90,750,464
(3) その他固定資産			
構築物	103,512	110,337	△ 6,825
什器備品	1,577,245	996,629	580,616
ソフトウェア	329,400	491,400	△ 162,000
電話加入権	364,000	364,000	0
長期前払費用	49,617	134,675	△ 85,058
その他固定資産合計	2,423,774	2,097,041	326,733
固定資産合計	7,031,943,651	7,122,367,382	△ 90,423,731
資産合計	7,131,577,995	7,219,511,214	△ 87,933,219

Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,263,942	3,182,476	2,081,466
預り金	3,091,981	2,164,473	927,508
賞与引当金	9,506,914	8,423,288	1,083,626
流動負債合計	17,862,837	13,770,237	4,092,600
2. 固定負債			
退職給付引当金	54,188,580	70,854,013	△ 16,665,433
P C B引当金	24,605,000	24,605,000	0
固定負債合計	78,793,580	95,459,013	△ 16,665,433
負債合計	96,656,417	109,229,250	△ 12,572,833
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	2,627,718,158	2,761,145,877	△ 133,427,719
補助金	318,920,007	299,136,292	19,783,715
分担金	40,520,413	40,537,871	△ 17,458
固定資産受贈額	25,095,677	25,344,732	△ 249,055
指定正味財産合計	3,012,254,255	3,126,164,772	△ 113,910,517
(うち基本資産への充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	(3,012,254,255)	(3,126,164,772)	(△ 113,910,517)
2. 一般正味財産	4,022,667,323	3,984,117,192	38,550,131
(うち基本財産への充当額)	(3,583,541)	(3,583,541)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	(3,934,888,501)	(3,895,063,015)	(39,825,486)
正味財産合計	7,034,921,578	7,110,281,964	△ 75,360,386
負債及び正味財産合計	7,131,577,995	7,219,511,214	△ 87,933,219

正 味 財 産 増 減 計 算 書

2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	28,031,379	38,118,660	△ 10,087,281
受取寄付金	296,053,317	293,577,233	2,476,084
受取寄付金	162,625,598	155,735,000	6,890,598
受取寄付金振替額	133,427,719	137,842,233	△ 4,414,514
受取会費	328,000	464,000	△ 136,000
受取分担金	17,458	3,993,911	△ 3,976,453
受取分担金振替額	17,458	3,993,911	△ 3,976,453
事業収益	46,235,689	45,223,777	1,011,912
受取補助金等	92,816,285	90,091,093	2,725,192
受取補助金等振替額	90,216,285	90,091,093	125,192
受取助成金	2,600,000	0	2,600,000
雑収益	4,637,502	5,930,964	△ 1,293,462
経常収益計	468,119,630	477,399,638	△ 9,280,008
(2) 経常費用			
事業費	429,941,850	420,632,390	9,309,460
調査研究費	21,870,139	21,641,514	228,625
資料収集・整理費	15,724,366	14,991,048	733,318
研究資料出版費	24,342,476	26,473,349	△ 2,130,873
普及活動費	26,168,003	24,705,359	1,462,644
学術情報提供費	24,303,712	26,594,069	△ 2,290,357
地域研究プログラム費	0	3,576,244	△ 3,576,244
人件費	139,797,629	121,302,040	18,495,589
役員報酬	19,050,272	19,032,000	18,272
給料手当	90,165,530	76,609,541	13,555,989
賞与引当金繰入	8,183,875	7,121,449	1,062,426
退職給付費用	6,567,001	4,405,443	2,161,558
福利厚生費	15,830,951	14,133,607	1,697,344
事務費	177,735,525	181,348,767	△ 3,613,242
設備保守修繕費	8,989,244	9,509,162	△ 519,918
水道光熱費	13,689,729	13,134,498	555,231
業務委託費	6,508,247	7,652,367	△ 1,144,120
減価償却費	135,296,061	139,830,055	△ 4,533,994
諸雑費	13,252,244	11,222,685	2,029,559
管理費	23,921,734	24,318,618	△ 396,884
人件費	18,863,767	18,542,297	321,470
役員報酬	4,660,182	4,618,000	42,182
給料手当	9,562,579	9,605,320	△ 42,741
賞与引当金繰入	1,323,039	1,301,839	21,200
退職給付費用	981,216	863,820	117,396
福利厚生費	2,336,751	2,153,318	183,433
事務費	5,057,967	5,776,321	△ 718,354
設備保守修繕費	116,720	96,052	20,668
水道光熱費	138,280	132,672	5,608
謝金	2,338,848	3,420,576	△ 1,081,728
減価償却費	1,576,788	1,577,822	△ 1,034
諸雑費	887,331	549,199	338,132
経常費用計	453,863,584	444,951,008	8,912,576

	評価損益等調整前当期経常増減額	14,256,046	32,448,630	△ 18,192,584
	特定資産評価損益等	23,619,774	△ 4,674,578	28,294,352
	評価損益等計	23,619,774	△ 4,674,578	28,294,352
	当期経常増減額	37,875,820	27,774,052	10,101,768
2.	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	固定資産受贈額振替額	674,313	480,973	193,340
	経常外収益計	674,313	480,973	193,340
(2)	経常外費用			
	固定資産除却損	2	1,344	△ 1,342
	経常外費用計	2	1,344	△ 1,342
	当期経常外増減額	674,311	479,629	194,682
	当期一般正味財産増減額	38,550,131	28,253,681	10,296,450
	一般正味財産期首残高	3,984,117,192	3,955,863,511	28,253,681
	一般正味財産期末残高	4,022,667,323	3,984,117,192	38,550,131
II	指定正味財産増減の部			
	受取補助金等	110,000,000	110,000,000	0
	受取分担金	0	4,743,000	△ 4,743,000
	固定資産受贈額	425,258	1,376,952	△ 951,694
	一般正味財産への振替額	△ 224,335,775	△ 232,408,210	8,072,435
	当期指定正味財産増減額	△ 113,910,517	△ 116,288,258	2,377,741
	指定正味財産期首残高	3,126,164,772	3,242,453,030	△ 116,288,258
	指定正味財産期末残高	3,012,254,255	3,126,164,772	△ 113,910,517
III	正味財産期末残高	7,034,921,578	7,110,281,964	△ 75,360,386



正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表

2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	22,419,773	5,611,606	0	28,031,379
受取寄付金	277,693,426	18,359,891	0	296,053,317
受取寄付金	145,559,098	17,066,500	0	162,625,598
受取寄付金振替額	132,134,328	1,293,391	0	133,427,719
受取会費	328,000	0	0	328,000
受取分担金	17,458	0	0	17,458
受取分担金振替額	17,458	0	0	17,458
事業収益	46,235,689	0	0	46,235,689
受取補助金等	92,816,285	0	0	92,816,285
受取補助金等振替額	90,216,285	0	0	90,216,285
受取助成金	2,600,000	0	0	2,600,000
雑収益	4,173,752	463,750	0	4,637,502
経常収益計	443,684,383	24,435,247	0	468,119,630
(2) 経常費用				
事業費	429,941,850	0	0	429,941,850
調査研究費	21,870,139	0	0	21,870,139
資料収集・整理費	15,724,366	0	0	15,724,366
研究資料出版費	24,342,476	0	0	24,342,476
普及活動費	26,168,003	0	0	26,168,003
学術情報提供費	24,303,712	0	0	24,303,712
地域研究プログラム費	0	0	0	0
人件費	139,797,629	0	0	139,797,629
役員報酬	19,050,272	0	0	19,050,272
給料手当	90,165,530	0	0	90,165,530
賞与引当金繰入	8,183,875	0	0	8,183,875
退職給付費用	6,567,001	0	0	6,567,001
福利厚生費	15,830,951	0	0	15,830,951
事務費	177,735,525	0	0	177,735,525
設備保守修繕費	8,989,244	0	0	8,989,244
水道光熱費	13,689,729	0	0	13,689,729
業務委託費	6,508,247	0	0	6,508,247
減価償却費	135,296,061	0	0	135,296,061
諸雑費	13,252,244	0	0	13,252,244
管理費	0	23,921,734	0	23,921,734
人件費	0	18,863,767	0	18,863,767
役員報酬	0	4,660,182	0	4,660,182
給料手当	0	9,562,579	0	9,562,579
賞与引当金繰入	0	1,323,039	0	1,323,039
退職給付費用	0	981,216	0	981,216
福利厚生費	0	2,336,751	0	2,336,751
事務費	0	5,057,967	0	5,057,967
設備保守修繕費	0	116,720	0	116,720
水道光熱費	0	138,280	0	138,280
謝金	0	2,338,848	0	2,338,848
減価償却費	0	1,576,788	0	1,576,788
諸雑費	0	887,331	0	887,331
経常費用計	429,941,850	23,921,734	0	453,863,584
評価損益等調整前当期経常増減額	13,742,533	513,513	0	14,256,046

特定資産評価損益等	23,619,774	0	0	23,619,774
評価損益等計	23,619,774	0		23,619,774
当期経常増減額	37,362,307	513,513	0	37,875,820
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産受贈額振替額	674,313	0	0	674,313
経常外収益計	674,313	0	0	674,313
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	2	0	0	2
経常外費用計	2	0	0	2
当期経常外増減額	674,311	0	0	674,311
当期一般正味財産増減額	38,036,618	513,513	0	38,550,131
一般正味財産期首残高				3,984,117,192
一般正味財産期末残高				4,022,667,323
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	110,000,000	0	0	110,000,000
受取分担金	0	0	0	0
固定資産受贈額	425,258	0	0	425,258
一般正味財産への振替額	△ 223,042,384	△ 1,293,391	0	△ 224,335,775
当期指定正味財産増減額	△ 112,617,126	△ 1,293,391	0	△ 113,910,517
指定正味財産期首残高				3,126,164,772
指定正味財産期末残高				3,012,254,255
III 正味財産期末残高				7,034,921,578

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

##### ①満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）を採用しております。

##### ②その他有価証券

決済日の市場価格等に基づく時価法を採用し、評価損益は特定資産評価損益等で処理しております。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）を採用しております。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

##### ①有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 30～50年

構築物 15～20年

什器備品 3～15年

##### ②無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、耐用年数は次のとおりであります。

自社利用のソフトウェア 5年

#### (4) 引当金の計上基準

##### ①賞与引当金

役員及び職員の賞与金の支払いに備えて、賞与支給見込額のうち事業年度負担額を計上しております。

##### ②退職給付引当金

退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする小規模企業等における簡便法を適用しています。

##### ③役員退職慰労引当金

常勤役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく当期末退職

慰労金の要支給額を退職給付引当金に含めて計上しております。

④ P C B 引当金

P C B（ポリ塩化ビフェニル）の処分等にかかる支出に備えるため、今後発生すると見込まれる額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しております。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
図書資料	3,583,541	0	0	3,583,541
小 計	3,583,541	0	0	3,583,541
特定資産				
土地	110,494	0	0	110,494
建物	2,202,561,948	0	93,015,920	2,109,546,028
構築物	112,047,792	0	11,782,370	100,265,422
什器備品	218,639,138	1,121,794	30,540,619	189,220,313
図書資料	1,395,274,911	21,198,856	0	1,416,473,767
ソフトウェア	3,443,758	0	892,258	2,551,500
事業運営積立資産	2,837,988,544	23,619,774	0	2,861,608,318
退職給付引当資産	70,854,013	7,548,217	24,213,650	54,188,580
建物設備修繕引当資産	251,133,867	21,670,654	5,465,719	267,338,802
P C B 引当資産	24,632,335	777	0	24,633,112
小 計	7,116,686,800	75,160,072	165,910,536	7,025,936,336
合 計	7,120,270,341	75,160,072	165,910,536	7,029,519,877

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
図書資料	3,583,541	0	(3,583,541)	0
小 計	3,583,541	0	(3,583,541)	0
特定資産				
土地	110,494	(110,494)	0	0
建物	2,109,546,028	(2,109,546,028)	0	0
構築物	100,265,422	(100,265,422)	0	0
什器備品	189,220,313	(189,220,313)	0	0
図書資料	1,416,473,767	(378,349,296)	(1,038,124,471)	0
ソフトウェア	2,551,500	(2,551,500)	0	0
事業運営積立資産	2,861,608,318	(202,000,000)	(2,659,608,318)	0
退職給付引当資産	54,188,580	0	0	(54,188,580)
建物設備修繕引当資産	267,338,802	(30,211,202)	(237,127,600)	0
P C B引当資産	24,633,112	0	(28,112)	(24,605,000)
小 計	7,025,936,336	(3,012,254,255)	(3,934,888,501)	(78,793,580)
合 計	7,029,519,877	(3,012,254,255)	(3,938,472,042)	(78,793,580)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建物	2,793,532,666	△ 683,986,638	2,109,546,028
構築物	179,828,553	△ 79,563,131	100,265,422
什器備品	426,338,599	△ 237,118,286	189,220,313
ソフトウェア	15,298,304	△ 12,746,804	2,551,500
小 計	3,414,998,122	△ 1,013,414,859	2,401,583,263
その他固定資産			
構築物	136,500	△ 32,988	103,512
什器備品	33,875,549	△ 32,298,304	1,577,245
ソフトウェア	13,162,010	△ 12,832,610	329,400
小 計	47,174,059	△ 45,163,902	2,010,157
合 計	3,462,172,181	△ 1,058,578,761	2,403,593,420

## 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりです。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
債券（事業運営積立資産）			
三菱 UFJ 証券ホールディングスクレジットリンク債	300,000,000	295,083,000	△ 4,917,000
三菱 UFJ 証券ホールディングスクレジットリンク債	1,000,000,000	1,004,720,000	4,720,000
明治安田生命保険相互会社第1回B号利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債	500,000,000	498,865,000	△ 1,135,000
第16回三菱 UFJ フィナンシャルグループ期限前劣後免除特約付	270,000,000	269,959,500	△ 40,500
第6回三菱 UFJ フィナンシャルグループ永久社債劣後免除特約	300,000,000	305,169,000	5,169,000
第118回大阪府公債	40,000,000	40,120,200	120,200
債券（建物設備修繕引当資産）			
第2回三菱 UFJ フィナンシャルグループ期限前劣後免除特約付	100,607,750	100,422,000	△ 185,750
合 計	2,510,607,750	2,514,338,700	3,730,950

## 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりです。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
科学研究費補助金 (特定奨励費)	文部科学省	299,136,292	110,000,000	90,216,285	318,920,007	指定正味財産 (注)
助成金						
日本万国博覧会記念 基金事業助成金	関西・大阪 21世紀協会	0	2,600,000	2,600,000	0	－
合 計		299,136,292	112,600,000	92,816,285	318,920,007	－

(注) 当期末残高は、特定資産に計上されている図書資料及び固定資産に対応する指定正味財産相当額です。

## 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	88,104,608
減価償却費計上による指定解除額	135,556,854
経常外収益への振替額	
減価償却費計上による指定解除額	674,313
合 計	224,335,775

## 8. 退職給付に係る注記

### (1) 採用している退職給付制度の概要

従業員の退職給付に充てるため、非積立型の確定給付制度を採用しています。

退職一時金制度では、退職給付として給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しています。

また、退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しています。

### (2) 確定給付制度

#### ①簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付引当金	70,854,013円
退職給付費用	7,548,217円
退職給付の支払額	<u>24,213,650円</u>
期末における退職給付引当金	<u>54,188,580円</u>

#### ②退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	7,548,217円
----------------	------------

### (3) 役員退職慰労引当金に関する事項

役員退職慰労引当金 904,500 円を退職給付引当金に含めて計上しています。また、役員退職慰労引当金繰入額 904,500 円を退職給付費用に含めて計上しています。

## 9. 金融商品関係

### (1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、法人運営の財源の一部を運用益によって賄うため、債券、株式、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品（仕組債）のみであり、一定の金額を限度としている。

なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

### (2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は債券、株式、デリバティブ取引を組み込んだ債券（仕組債）であり、発行体及び参照組織の信用リスク、市場リスク（金利の変動リスク及び市場価格の変動リスク）にさらされている。

### (3) 金融商品のリスクに係る管理体制

#### ①資産運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規定に基づき行う。

#### ②信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体及び参照組織の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

#### ③市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。



財 産 目 録

2018 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金	現 金 手元保管	運転資金として	557,151
		普通預金	運転資金として	34,190,630
		三菱東京 UFJ 銀行駒込支店		
		振替口座 ゆうちょ銀行	運転資金として	44,533
	定期預金	定期預金	運転資金として	50,000,000
		三菱東京 UFJ 銀行駒込支店		
	未収収益	有価証券利息	〈現金・預金計〉	84,792,314
			公益目的事業及び管理目的の財源として使用する資産の利息	4,796,131
			〈未収収益計〉	4,796,131
	未収金	三菱重工業㈱他	公益目的事業の事業収益分である。	1,555,133
(固定資産)			〈未収金計〉	1,555,133
	商品	「東洋文庫の名品 50 選」 他計 11,010 冊 浮世絵複製他計 28,703 点	公益目的事業の在庫である。	2,835,533
				4,402,660
			〈商品計〉	7,238,193
	前払費用	エムエスティ保険サービス㈱	役員賠償責任保険料	265,460
			火災賠償責任保険料	987,113
			〈前払費用計〉	1,252,573
			流動資産合計	99,634,344
	基本財産	図書資料	国宝・重要文化財・浮世絵 他計 52,366 件 和漢書 80,064 冊 洋 書 20,018 冊	3,583,541
			公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している不可欠特定財産である。	
特定資産			〈基本財産計〉	3,583,541
	土地	所在 東京都文京区本駒込 2 丁目 28 番 21 号 地番 東京都文京区本駒込 2 丁目 147 番 1 号 地目 宅地 面積 3,687.63 平方米	(共用財産) うち公益目的保有財産 99 % うち管理目的保有財産 1 %	110,494
	建物	所在 東京都文京区本駒込 2 丁目 147、157-2 建物 (本館) 構造 鉄骨鉄筋コン クリート造 建築面積 1,351.67 平方米 延床面積 6,698.12 平方米 空調衛生、昇降機、電気給 排水等諸設備	(共用財産) うち公益目的保有財産 99 % うち管理目的保有財産 1 %	1,962,099,223
		建物 (付属棟) 構造 鉄骨造 建築面積 216.45 平方米 延床面積 408.14 平方米 空調衛生、昇降機、電気給 排水等諸設備		147,446,805
	構築物		(共用財産) うち公益目的保有財産 99 % うち管理目的保有財産 1 %	100,265,422

その他固定資産	什器備品	P C 一式他事務用機器及び事務所付帯設備 189 点	公益目的保有財産	189,220,313
	図書資料	和漢書 467,201 冊 洋 書 374,256 冊 複写資料 29,800 点 マイクロフィルム等 1,135 冊	公益目的保有財産	1,416,473,767
	ソフトウェア 事業運営積立資産	図書館システム他計 17 点	公益目的保有財産	2,551,500
		投資有価証券 三菱 UFJ 証券クレジット リンク債他 6 銘柄	公益目的保有財産。運用益を公益目的事業の財源に使用している。	2,361,590,500
		投資有価証券 明治安田生命保険相互会社 第 1 回 B 号利払繰延・期限前償還付劣後	運用益を管理目的の財源として使用している。	500,000,000
		普通預金 三菱東京 UFJ 銀行駒込支店	(共用財産) うち公益目的保有財産 18 % うち管理目的の財源として使用する財産 82 %	17,818
	退職給付引当資産	普通・定期預金 三菱東京 UFJ 銀行駒込支店	役職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	54,188,580
	建物設備修繕引当資産	普通・定期預金 三菱東京 UFJ 銀行駒込支店 第 2 回三菱 UFJ フィナンシャルグループ期限前劣後免除特約付	長期修繕計画により、建物・設備の修繕に限定して使用する引当資産であり特定費用準備資金として管理している。	166,731,052
	P C B 引当資産	普通・定期預金 三菱東京 UFJ 銀行駒込支店	P C B (ボリ塩化ビフェニル) の処分等にかかる支出額を引当資産として管理している。	100,607,750
			〈特定資産計〉	24,633,112
	構築物		(共用財産) うち公益目的保有財産 99 % うち管理目的保有財産 1 %	7,025,936,336
			(共用財産)	103,512
	什器備品	P C 一式他事務用機器及び事務所付帯設備計 120 点	うち公益目的保有財産 78 % うち管理目的保有財産 22 %	1,577,245
	ソフトウェア	会計ソフト他計 13 点	管理目的保有財産	329,400
	電話加入権	03-3942-0121 他 5 回線	(共用財産) うち公益目的保有財産 80 % うち管理目的保有財産 20 %	364,000
	長期前払費用	エムエスティ保険サービス(株)	建物火災保険料	49,617
〈その他固定資産計〉				2,423,774
固定資産合計				7,031,943,651
資産合計				7,131,577,995

## V 業 務 報 告

(流動負債)	未払金	小岩井農場商品(株)他計 2 件	公益目的事業に於ける商品等である。	100,972	
		東京海上日動ファシリティーズ(株)他計 7 件	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する事務所の設備管理等である。	2,861,394	
		文京年金事務所	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する役職員の健康・厚生年金保険料 4 月納付金である。	2,172,093	
		職員	公益目的事業の業務に従事する職員の 3 月勤務分時間外手当等である。	129,483	
			〈未払金計〉	5,263,942	
		預り金	職員	雇用保険料	21,628
				社会保険料	1,193,861
			役職員他	源泉所得税	805,553
			役職員	地方税 (住民税)	602,800
			科学研究費補助金	公益目的事業に於ける研究補助事業に要する経費	468,139
		〈預り金計〉	3,091,981		
	賞与引当金	役職員	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する役職員の賞与の引当金である。	9,506,914	
			〈賞与引当金計〉	9,506,914	
	流動負債合計				17,862,837
	(固定負債)	退職給付引当金	役職員	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する役職員の退職給付金の引当金である。	54,188,580
			〈退職給付引当金計〉	54,188,580	
P C B 引当金			PCB (ポリ塩化ビフェニル) の処分等にかかる支出額の引当金である。	24,605,000	
			〈P C B 引当金計〉	24,605,000	
固定負債合計				78,793,580	
負債合計				96,656,417	
正味財産				7,034,921,578	

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高」において開示しているため、附属明細での記載を省略します。

### 2. 引当金の明細

#### 賞与引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	8,423,288	9,506,914	8,423,288	0	9,506,914

#### 退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	70,854,013	6,667,267	23,332,700	0	54,188,580

#### P C B引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
P C B引当金	24,605,000	0	0	0	24,605,000